

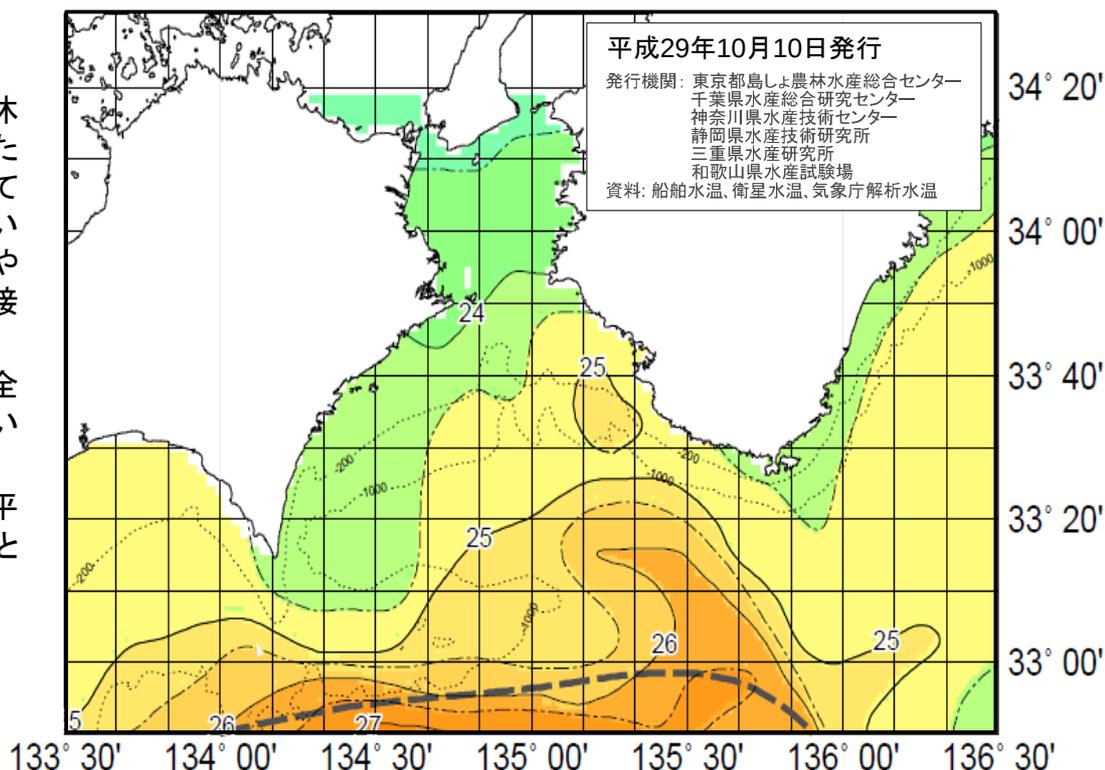
海況

1. 周辺海域の水温

黒潮は、室戸岬沖では連休前まで「離岸」で推移していたが、10日にはかなり北上してきて、「やや離岸」となっている。潮岬沖でも6日頃から「やや離岸」となり、その後も接岸傾向で推移した。

徳島県沿岸の水温は、全域で23℃～24℃台となっている。

黒潮本流の表面水温は平年並みの26℃～27℃台となっている。



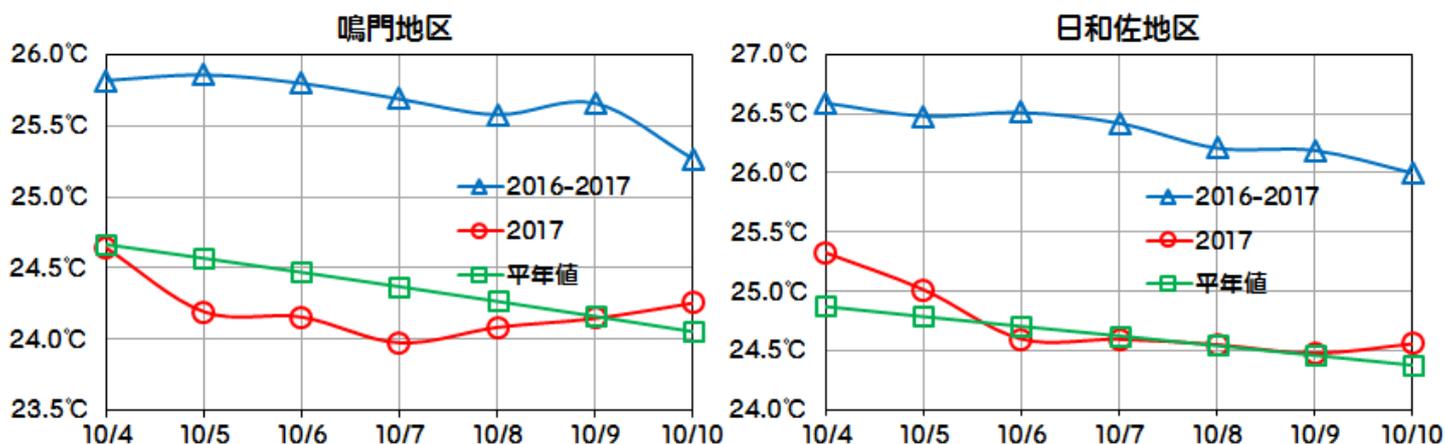
海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(10月4日～10月10日)

鳴門地区の地先水温、日和佐地区の地先水温ともに「平年並み」で推移した。

鳴門地区は10月4日から7日にかけて24.6℃から24.0℃まで下がったのち、10日にかけて24.3℃までわずかに上昇した。

日和佐地区は、10月4日から6日にかけて25.3℃から24.6℃まで下がり、その後ほぼ横ばいで推移した。



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平滑平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平滑平均値

3. 週間予報(10月11日～10月17日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも10日時点と比べて接岸傾向となるものの、「やや離岸」で推移する見込み。
地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の24℃前後、日和佐地区は「平年並み」の24℃台で推移する見込み。

漁況 2017年10月2日～10月8日（旧暦8月13日～8月19日）

10月6日が満月で、その前後でイセエビ建網が休漁になるところが多かった他、秋祭りや波浪の影響等で出漁が少なく、全体的に水揚げが少なかった。
 ※イセエビは集計対象外

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

船びき網では、シラスが20.2ト水揚げされた。
 延縄では、サワラが5.1ト、タチウオが0.8ト水揚げされた。
 建網では、カワハギが0.2ト水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが小小主体に0.4ト、カンパチが小型主体に0.3ト水揚げされた。
 釣り、底びき網では、めぼしい水揚げはなかった。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

釣りでは、タチウオが前週並みの0.8ト水揚げされた。
 延縄では、キダイが大主体に0.1ト水揚げされた。
 小型定置網では、マアジが小小主体に0.4ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.1ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量 (kg)		銘柄	前週比※
				漁獲量	1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	81	シラス	20,250	250		↘
	延縄	60	サワラ	5,094	85		↘↘
		40	タチウオ	806	20	特大主体	↘↘
		38	シマフグ	267	7		↗↗
		47	オキアジ	115	2		→
		18	カワハギ	158	9	大主体	↘↘
	小型定置網	11	マアジ	351	32	小小主体	↘
		10	カンパチ	340	34	小型主体	↘
		9	マルアジ	210	23	小主体	→
		11	ヘダイ	176	16		↗
海部沿岸	釣り	26	タチウオ	810	31		→
		18	カンパチ	141	8	小型主体	↗↗
		17	ブリ	116	7	つばす主体	↘
	延縄	5	キダイ	110	22	大主体	↘↘
	小型定置網	15	マアジ	432	29	小小主体	↘↘
		14	ヒラソウダ	182	13		→
		8	カツオ	166	21		↘↘
		19	アオリイカ	137	7		↘↘
6	かます類	108	18		↘↘		

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘